

## 研修会報告

平成 29 年 10 月 28 日

文責：遺伝子・染色体部門 三宅 温子

研修会テーマ「遺伝子検査を身近に感じよう！～微生物部門合同企画～」

開催日時 平成 29 年 10 月 28 日（土）14：00～17：00

会 場 東北大学医学部 小講堂

司会：東北大学病院 診療技術部 検査部門 勝見真琴

### 講演 1

座長：仙台医療センター 臨床検査科 真山晃史

「PCR 検査法について」

講師：東北大学病院 診療技術部 検査部門 小原保彦

### 講演 2

座長：東北大学病院 診療技術部 検査部門 鈴木千恵

「微生物検査における遺伝子検査について」

講師：東北医科薬科大学 薬学部 宮坂智充

### 講演 3

座長：東北医科薬科大学病院 検査部 小堺利恵

「当院における微生物関連遺伝子検査の実際」

講師：東北大学病院 診療技術部 検査部門 樫尾一志

17:00 終了

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 41 名 非会員 1 名 賛助会員 2 名 合計 44 名

内容

今回の遺伝子・染色体部門研修会は第 2 回目であり、微生物部門との合同企画で開催した。テーマは「遺伝子検査を身近に感じよう！～微生物部門合同企画～」である。講演 1 は、次に続く講演の理解を深めるために PCR 検査法について基礎的な部分をわかりやすく丁寧に説明して頂いた。講演 2 は遺伝子検査の必要性・現状・最新の情報・今後についてなど講師の熱意も伝わってくる講演だった。講演 3 は現場で実際に行っている微生物関連の遺伝子検査について、また実際に耐性遺伝子検査を行った例の紹介もあり興味深い講演であった。

参加者は、遺伝子検査を担当したことのない方、実習/研究のみ経験の方、実際担当している（いた）方、また参加者年齢は 20 代から 60 代までと幅広い層であり、実務員を含めた参加者は最後まで熱心に聴講していた。今後も他部門と協力し、宮城県臨床検査技師会員のために楽しく学べる遺伝子検査研修会を開催し、勉強する場を提供したい。